

自動車部品サプライヤー向けCSR/サステナビリティ評価アンケート調査票

企業の社会的責任（CSR）／サステナビリティとは、企業が環境・社会・ガバナンス（ESG）を企業戦略、事業、サプライチェーンに統合していくプロセスです。

ドライブ・サステナビリティは、自動車業界のサプライヤーに期待される主要なCSR/サステナビリティ分野をまとめた共通のガイドライン「[ガイドリング・プリンシプル](#)」を定めています。この指針は、社会、環境、ガバナンスの基本原則に基づいており、適用される法律や国際基準（国連ビジネスと人権に関する指導原則、ILO条約、OECD多国籍企業ガイドライン、環境と開発に関するリオ宣言、パリ協定など）と整合性が取られています。

このサステナビリティ評価アンケート（SAQ）は、「[指導原則](#)」に沿って、組織が業務を管理し、目標を達成し、継続的な改善を確保するのに役立つ管理システム（方針、プロセス、機能、ツール、内部統制の組み合わせとして定義）の実施に関する評価と検証を通じて、CSR/サステナビリティに関するサプライヤーのコンプライアンスを示し、検証することを目的としています。

自己評価アンケートは Drive Sustainability - 自動車業界のパートナーシップ [[hyperlink to DS website](#)] のメンバーにより 2014 年に作成され、2022年*に改定されました。現在はメンバー 13 社**が利用しています。CSR/持続可能性推進活動に関する標準的な質問への回答において、重複を訂正し、効率化を図ることを目的としています。

アンケートには、企業全体に関する質問と事業所に関する質問があります。

- 事業所とは、「生産が行われている工場」を意味します。
- 本社とは「企業の現地経営中心」を意味します。
- 親会社とは、「工場/事業所の最上レベルの親会社」を意味します。

評価の右端の「背景情報」セクションで、説明を参照できます。

* 2022 年現在の活動グループメンバー: BMW グループ、ダイムラートラック AG、フォード、ホンダ、ジャガー、ランドローバー、メルセデスベンツ AG、スカニア CV AB、ステランティス、トヨタモーターヨーロッパ、フォルクスワーゲングループ、ボルボカーズ、ボルボグループ

** SAQ を利用する OEM: BMW グループ、ダイムラートラック AG、フォード、ホンダ、ジャガー、ランドローバー、メルセデスベンツ AG、ボルスター、スカニア CV AB、ステランティス、トヨタモーターヨーロッパ、フォルクスワーゲングループ、ボルボカーズ、ボルボグループ

サプライヤー向け情報

バイヤーは、第三者のサービスプロバイダーを通じてアンケートを収集することができます。特定のサービスプロバイダーを通じて提出する必要があるかどうかについては、バイヤーにお問い合わせください

With support from partners:



BMW
GROUP

DAIMLER
TRUCK



GEELY

HONDA



Mercedes-Benz

SCANIA

TOYOTA

VOLKSWAGEN
AUTOMOBILGRUPPE

VOLVO



サイト

名前

サイトの住所（国名、市町村名、番地）。

BACKGROUND INFORMATION

サイトの所在地を挿入してください。

DUNS No.に対応する。

この拠点のスタッフの人数を教えてください。

- 0-9（マイクロエンタープライズ）
- 10-49（小規模企業）
- 50-99（中堅企業）
- 100-249（中堅企業）
- 250-499（大企業）
- 500-999
- 1000-1999
- 2000-2999
- 3000-3999
- 4000-4999
- 5000-9999
- 10000-49999
- ≥50.000

本社

- はい
- いいえ

サイトサプライヤーID：（該当するものを記入してください。）

DUNS番号

その他（具体的にお書きください）。

親会社

名前

サイトの住所（国名、市町村名、番地）。

グループ全体の従業員数は？

- 0-9（マイクロエンタープライズ）
- 10-49（小規模企業）
- 50-99（中堅企業）
- 100-249（中堅企業）
- 250-499（大企業）
- 500-999
- 1000-1999
- 2000-2999
- 3000-3999
- 4000-4999
- 5000-9999
- 10000-49999
- ≥50.000

親サプライヤーID：（該当するものを記入してください。）

DUNS番号

その他（具体的にお書きください）。

事業領域

完成したのは

名前

役職名

電子メール

Tel:

A.会社経営（全般）	背景情報																		
<p>1.貴社は、環境、社会、倫理または人権に関する上級管理職の代表者を選任していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>1a.貴社には、ソーシャル・サステナビリティに責任を持つ管理職がいますか？*</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>はい」の場合、ご記入ください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>名前</td><td></td></tr> <tr><td>電子メール</td><td></td></tr> <tr><td>役職名</td><td></td></tr> </table> <p>1b.貴社には、コンプライアンス/企業倫理に関する管理責任者がいますか？*</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>はい」の場合、ご記入ください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>名前</td><td></td></tr> <tr><td>電子メール</td><td></td></tr> <tr><td>役職名</td><td></td></tr> </table> <p>1c.貴社には、環境サステナビリティに責任を持つ管理職がいますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>はい」の場合、ご記入ください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>名前</td><td></td></tr> <tr><td>電子メール</td><td></td></tr> <tr><td>役職名</td><td></td></tr> </table>	名前		電子メール		役職名		名前		電子メール		役職名		名前		電子メール		役職名		<p>会社は、他の責任に関係なく、会社が社会の持続可能性、コンプライアンス/企業倫理、環境の持続可能性に関連するコミットメントを確実に満たすための経営責任者として、上級管理職の代表者を任命することが期待される。また、企業は、適切な文書（ジョブディスクリプションなど）を用いて、それぞれの機能に対する指定された代表者の明確な責任（時間的負担の観点から）を決定する必要があります。</p> <p>ドイツのサプライチェーンデューデリジェンス法（LkSG）の適用を受ける企業では、社会的持続可能性の公式責任者は、法律で求められる人権関連のテーマについても責任を負うとみなされる場合があります。</p> <p>この質問に回答していただいた連絡先には、事前の通知なくして連絡することはありません。お問い合わせは、まず、このサステナビリティ評価アンケートにお答えいただいた方をお願いします。</p> <p>社会の持続可能性とは、企業の事業によって影響を受ける可能性のある従業員と地域社会の両方の生活の質に貢献する実践に関連するものです。企業は、国際社会が認めるように、労働者の人権を尊重し、すべての人に尊厳をもって接するべきです。取り組むべき社会的テーマの例としては、無差別、結社の自由、健康と安全が挙げられる。（セクションB「労働条件と人権」を参照）。</p> <p>コンプライアンスとは、ビジネスパートナーや顧客との関係において、企業行動の指針となる原則のことです。企業は、最高水準の誠実さを維持し、現地の法律に従って、サプライチェーン全体を通じて誠実かつ公平に業務を遂行することが期待されています。非倫理的な商習慣の例としては、汚職、不正競争、利益相反などが挙げられます。（セクションC-ビジネス倫理を参照）。</p> <p>環境の持続可能性とは、長期的に環境の質に貢献するための実践に関するものです。企業は、環境を保護し、天然資源を保全し、生産、製品、サービスのライフサイクルを通して環境フットプリントを削減することにより、環境責任への積極的なアプローチを支持することが期待されています。企業の実践例としては、温室効果ガス排出量の削減や廃棄物削減プログラムなどが挙げられます。（セクションD-環境を参照）</p>
名前																			
電子メール																			
役職名																			
名前																			
電子メール																			
役職名																			
名前																			
電子メール																			
役職名																			

A.会社経営（全般）	背景情報						
<p>1d.御社には、以下のような管理責任者がいますか？ サステナビリティ・リスクのモニタリング（例：人権担当者）？*</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>はい」の場合、ご記入ください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>名前</td><td></td></tr> <tr><td>電子メール</td><td></td></tr> <tr><td>役職名</td><td></td></tr> </table> <p>* 上記と同一人物であっても、連絡先をご記入ください。</p>	名前		電子メール		役職名		<p>企業は、サステナビリティや人権に関するリスクを監視するために、人権オフィサー（HRO）または同様の役職を任命することで大きな利益を得ることができます。この仕事は、日常的に行われている業務上のデューデリジェンスとは厳密に分けて考えることができれば、最も効果的です。6つのポイントは、以下ようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> > HROは、会社の人権・環境方針および法的要求事項への業務順守を定期的にチェックしています。 > HROは、人権や環境に関する相談に全スタッフが対応できるようにしています。 > HROは、指摘された違反について改善策を提案することもあります。他のスタッフが実行に移すこともあります。 > HROは、経営幹部と連携し、リスクマネジメントの改善を提案する。 > HROは経営幹部に報告するが、上司の指示には拘束されない（例えば、HROは契約により解雇から保護されている）。 > HROは、少なくとも年1回、経営幹部にリスクマネジメントの状況を説明している。
名前							
電子メール							
役職名							
<p>2.貴社は、CSR（企業の社会的責任） ／サステナビリティレポートを発行していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> グローバル・リポーティング・イニシアチブ（GRI）</p>	<p>CSR/サステナビリティレポートとは、経済的、環境的、社会的、倫理的なパフォーマンスに関する情報を提供する組織的な報告書である。</p>						

またはその他のグローバルに認められた基準による個別の報告書として、はい。
レポートをアップロードし、どの規格が明記してください。

- はい、GRIまたはその他のグローバルに認められた基準に従って、年次報告書およびサステナビリティ報告書などの統合された一部として。グローバルに通用する規格の名称を記入してください。

- はい、しかし、グローバルに通用する基準ではありません
代替規格の名称をご記入ください。

- いいえ

2a.Q2で「はい」と答えた場合、直近の報告書は第三者によって保証されていますか？

- はい、保証書は報告書に含まれています。
- 部品は保証され、範囲は保証書で説明される
該当するドキュメントをアップロードしてください
- いいえ

国際的に認められた基準に沿ったCSR/サステナビリティレポートの例とのフレームワークがあります。

- > GRI (GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダード)
- > ISO26000 「社会的責任に関する手引き
- > 気候変動開示基準委員会 (CDP-CDSB)
- > 国連グローバル・コンパクト - コミュニケーション・オン・プログレス (UNGC-COP)
- > AFAQ 26000 持続可能な開発

欧州連合 (EU) では、非財務情報および多様性情報の開示に関するEU指令に基づき

[指令2014/95/EU](#)は、大企業による非財務情報および多様性情報の開示に関する規則を定めたものである。その後、同指令はEU加盟国の国内法に移管されたが、[国によって実施](#)に多少の違いがある。

A.会社経営 (全般)

背景情報

2b.1.Q2で「はい」と回答した場合、CSRレポートではどのような人権要素を開示していますか？

- 当社が特定した潜在的および顕在的な人権リスク
- 人権リスクに対して当社が既に実施している既存の対策と、その有効性のレビューの記述。
- 人権に関するリスクを管理するために、当社が計画している今後の施策の説明。
- 自社の人権リスクは報告しない

2b.2. Q2で「はい」とお答えの場合、CSRレポートではどのような環境要素を開示していますか？

- 当社で特定された環境リスク
- 環境リスクに対して当社がすでに実施している既存の対策とその有効性のレビューの記述
- 環境リスクを管理するために、当社が計画している今後の施策の説明。
- 自社の環境リスクは報告しない

2c.Q2で「はい」と答えた場合、貴社は前年度の法定デューディリジェンス義務 (例：ドイツのLkSG) の履行について毎年報告していますか？

- はい
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

<p>3.御社には行動規範がありますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>3a.Q3で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員に対して行動規範に関する研修を実施していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ、しかし、エクストラネット/パンフレットなどを通じて、行動規範を伝えています。 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>行動規範とは、個人（従業員）と組織の責任や適切な行動を概説する一連の規則です。社会的、倫理的、環境的側面を含むものでなければならない。</p>
--	--

A.会社経営（全般）	背景情報
<p>4.貴社は、この拠点で苦情処理メカニズムまたは文書化された苦情処理手続きを確立していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>4a.Q4で「はい」とお答えの場合、御社の苦情処理メカニズムまたは苦情処理手続きの特徴は何ですか？該当するものすべてにチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する場合、誰が苦情処理に責任を持つかを概説する（第三者が直接または外部サービスプロバイダーを通じて連絡できる苦情処理機関がある）。 連絡先をご記入ください。 <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 企業から委託された責任者が公平であり、独立性が高く、指示に拘束されないこと。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情処理手続きに関する文書には、苦情を処理する方法の概要と、各手続きにかかるおおよその時間が記載されています。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情処理手続きに関する文書は、当社が事業を展開しているすべての国の関連する現地語で一般に公開されています。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情報告時に受領確認を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 申立人の身元は秘密に扱われる。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情申立者への報復を行わないというコミットメント</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情は匿名で報告することができます</p> <p><input type="checkbox"/> 改善・解決に際し、申立人またはその代理人と協議する。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦情処理手順の有効性を少なくとも12ヶ月に一度、および臨時に評価する。</p> <p><input type="checkbox"/> 不服申し立て手続き</p> <p><input type="checkbox"/> 該当事項はありません。</p> <p>4b.Q4で「はい」とお答えの場合、どのような苦情が寄せられますか？該当するものすべてにチェックを入れてください。</p>	<p>国連の「保護、尊重、救済」枠組みによると、企業は人権を尊重し、自社の事業が人権に悪影響を及ぼした場合、またはその一因となった場合に救済策を提供しなければなりません。企業の活動によって影響を受ける可能性のある人々のための、業務レベルの苦情処理メカニズムは以下の通りです。企業が改善するための効果的なプロセスとして推奨されています。</p>

- 人権に関する苦情
- 環境に関する苦情
- 非倫理的なビジネス慣行

A.会社経営（全般）	背景情報
<p>4c.Q4で「はい」と答えた場合、苦情処理機構はどのステークホルダーに利用可能ですか？該当するものすべてにチェックを入れてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 内部ステークホルダー（会社／非正規社員、直接取引先、サービスプロバイダーなど） <input type="checkbox"/> 外部ステークホルダー（協力会社、間接サプライヤー、地域社会など） <input type="checkbox"/> その他 <p>4d.Q4で「はい」と答えた場合、貴社は苦情処理手続きを利用する権利を有するすべての利害関係者にとって、苦情処理手続きへのアクセスをどのように最適化していますか？該当するものすべてに印を付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 研修の実施により <input type="checkbox"/> 異なるメディアによる <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> 電話番号 <input type="checkbox"/> 電子メール <input type="checkbox"/> アプリ <input type="checkbox"/> 業界共同の苦情処理手続きに参加することで <input type="checkbox"/> 該当事項はありません。 	

B.人権・労働条件	背景情報
<p>5.貴社は、労働条件や人権をカバーする正式な方針をお持ちですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。 <input type="checkbox"/> いいえ 	<p>人権・労働条件に関する方針は、経営幹部が合意した正式な文書であり、企業が以下のような待遇に取り組むことを示すものである。 従業員およびより広いステークホルダーに対し、尊厳、公正さ、敬意をもって接すること。方針は、人権を尊重し、保護するための企業の責任を概説するものでなければならない。法律や国際的なガイドラインの遵守を基本としています。職場における人権には、安全な労働環境を確保する権利、公正な労働条件を確保する権利、安全で衛生的な職場環境を確保する権利などがあります。 報酬と同一労働同一賃金、団結して団体交渉に参加する権利、強制労働や人身売買から保護される権利などです。</p> <p>掲載されているリストは、 「グローバル自動車用サステナビリティ指針」を参照しています。</p> <p>人権とは、私たちが人間であるという理由だけで与えられる権利です。すべての人がその尊厳を保つことができるよう、普遍的に合意された最低限の条件を示しています。人権は、国籍や居住地がどうであれ、すべての人に備わっているものです。居住地、性別、国または民族の出身、肌の色、宗教、またはその他の地位。</p>

B.人権・労働条件	背景情報
<p>5a.Q5で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野を対象としていますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 児童労働と若年労働者 <input type="checkbox"/> 賃金および手当 <input type="checkbox"/> 勤務時間 <input type="checkbox"/> 現代の奴隷制度（奴隷制、隷属、強制労働、人身売買など）。 <input type="checkbox"/> 倫理的な採用活動 <input type="checkbox"/> 結社と団体交渉の自由 <input type="checkbox"/> 無差別・ハラスメント <input type="checkbox"/> 女性の権利 <input type="checkbox"/> 多様性、公平性、包括性 <input type="checkbox"/> 少数民族と先住民の権利 <input type="checkbox"/> 土地、森林、水の権利と強制立ち退き <input type="checkbox"/> 私設・公設の治安部隊の使用 <p>5b.Q5で「はい」とお答えの場合、この方針について従業員向けの研修を実施していますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。 <input type="checkbox"/> いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどを通じて伝えています。 関連書類をアップロードしてください。 <input type="checkbox"/> いいえ 	<p>児童労働と若年労働者は、法定最低労働年齢に満たない児童の雇用の禁止に関係します。さらに、サプライヤーは、18歳未満の法定若年労働者が夜間や時間外労働をせず、ILO最低年齢条約第138号と一致した健康、安全、または発達に有害な労働条件から保護されることを保証することが期待されています。サプライヤーは、若年労働者の職務が就学を妨げないことを保証する必要があります。若年労働者の1日の総勤務時間および就学時間は、10時間を超えないものとします。 出典EU基本権憲章、ILO調べ</p> <p>賃金と手当は、基本賃金または最低賃金、給与、および雇用主が労働者に直接的または間接的に支払う、現金または現物で、労働者の雇用に起因するあらゆる追加的な資格に関連します。このような報酬は、基本的なニーズを満たし、労働者とその家族の適正な生活水準を可能にするのに十分なものでなければならず、これには最低賃金、超過勤務手当、医療休暇、政府指定の手当の尊重が含まれます。 出典ILO-UNGC、グローバル・オートモーティブ・サステナビリティ・プラクティカル・ガイダンス</p> <p>労働時間は、48時間を超えてはならない通常の週労働時間に関するものです。緊急事態が発生した場合は、超過勤務を含めて週60時間までとします。すべての時間外労働は自発的なものでなければなりません。従業員は少なくとも7日に1日の休日を持つべきである。労働時間や休日の上限に関する法令を尊重しなければならない。 出典ILO条約に基づき、Ethical Trading Initiativeが作成。</p> <p>現代の奴隷制とは、何らかの罰則の脅しのもとで、その人が自発的に申し出ていない労働やサービスを強要されることを指します。例としては、強制残業、身分証明書の保持、人身売買などが挙げられます。現代奴隷制は、英国議会による「現代奴隷制法2015」が適用されます。この法律では、特定された基準を満たす企業は、毎年、企業の会計年度終了後6か月後に「奴隷・人身売買に関する声明」を公表することが義務付けられています。 出典国際労働機関(ILO)、英国国立公文書館調べ</p> <p>倫理的な採用とは、国際労働基準に沿って、人権を尊重し、公正かつ透明な方法で合法的に労働者を雇用することである。非倫理的な採用の例としては、潜在的な労働者に仕事の性質について誤解を与えたり詐欺したりすること、労働者に採用費用の支払いを求めること、労働者のパスポートやその他の政府発行の身分証明書を没収、破棄、隠匿、および/またはアクセス拒否することなどがある。労働者は、人材派遣の開始時に、労働者がよく理解できる言語で、真実かつ明確な方法で労働者の権利と責任を記載した書面による通知を受けなければならない。</p>

B.人権・労働条件	背景情報
	<p>出典ILOとグローバル・オートモーティブ・サステナビリティ・プラクティカル・ガイダンス</p> <p>結社の自由は、平和的な集会の自由およびあらゆるレベル、特に政治的、労働組合的および市民的問題における結社の自由に対する権利に関連し、これは、すべての者がその利益を保護するために労働組合を結成し加入する権利を有することを意味する。これには、労働条件を規制する協定に達することを目的とした、使用者と従業員のグループとの間の交渉過程としての団体交渉が含まれる。 出典欧州連合基本権憲章（EU Charter of Fundamental Rights）</p> <p>ハラスメントとは、労働者に対するセクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、精神的・身体的強要、暴言など、過酷で非人道的な扱い、またはそのような扱いの脅威と定義されています。出典Global Automotive Sustainability Practical Guidance（グローバル・オートモーティブ・サステナビリティ・プラクティカル・ガイダンス）。</p> <p>無差別とは、性別、人種、肌の色、民族的・社会的出身、遺伝的特徴、言語、宗教・信条、政治的</p>

	<p>意見、少数民族の一員、財産、出生、障害、年齢、性的指向などの特定の特性にかかわらず、個人または集団を平等に扱うことを要求する原則である。企業は、性別だけでなく、その他すべての差別の根拠となり得る要素に関して、同等の価値の仕事に対して同等の報酬を支払うべきである。ただし、地域の生活費の違いによる不平等な報酬を禁止するものではありません。 出典欧州連合基本権憲章 (EU Charter of Fundamental Rights)</p> <p>女性の権利とは、女性には政治的、経済的、社会的な平等を得る権利があるという原則を指します。男女間の不平等は、雇用の機会均等や同一労働同一賃金などの問題の根底にある。女性の地位向上のための努力は、いくつかの宣言や条約に結実していますが、その中でも「女子差別撤廃条約」は中心的な文書となっています。この条約は、締約国に対し、「男性との平等を基礎として人権及び基本的自由を行使し及び享有することを保障するため、女性の完全な発達及び進歩を確保するための立法を含むすべての適当な措置」(第3条)をとることを求め、平等原則を積極的に肯定している。 出典女子差別撤廃条約とグローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス</p> <p>多様性、公平性、包括性とは、企業が、多様性が尊重され、称賛され、誰もが十分に貢献し、その潜在能力を発揮できるような包括的な文化を発展、促進すべきであるという原則に関連するものである。企業は、取締役会を含む、従業員やリーダーシップのすべてのレベルにおいて、多様性を奨励する必要があります。 出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス</p> <p>少数民族と先住民の権利とは、地域社会が適切な生活条件、教育、雇用、社会活動に対する権利を尊重し、特に弱者の存在を考慮した上で、彼らや彼らが住む土地に影響を与える開発に対して、自由意志に基づき、事前に十分な情報を与えられた上で同意する権利 (FPIC) を尊重することを指します。 出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス</p> <p>土地、森林、水の権利と強制退去 土地、森林、水の取得、開発、その他の利用における強制退去や土地、森林、水の剥奪の回避に関するものです。 出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス</p> <p>私設・公設の治安部隊とは、企業側の訓練や管理の不足により、治安部隊の配置が人権侵害につながる恐れがある場合、事業プロジェクトの保護のために私設・公設の治安部隊を委託・使用することを指します。 出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス</p>
--	--

<p>6. 貴社の事業所では、人権・労働条件の問題を管理するためのマネジメントシステムを導入していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。 以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています 以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p>	<p>マネジメントシステムとは、経営陣によって検討された一連の文書化された管理、プロセス、および/または手順です。マネジメントシステムは、社内のものである場合もあれば、規格に基づいて開発されたものである場合もあります (認証済みマネジメントシステム)。認証された管理システムは、企業が持続可能な方法で事業を運営することを約束し、必要なプロセスをすべて実施していることを利害関係者に強く保証するものです。SAQでは、社内が開発された管理システムも認めています。管理システムが国際的に認められた規格に従って認証されている場合、最高点が得られます。</p> <p>関連する国際的に認められた認証規格には、以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> > SA8000 社会的マネジメントシステム > RSCI 監査証明書 (FULL ラベル)
---	---

まで有効です。

関連書類をアップロードしてください。

- はい、しかし、システムは未認証です
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

C.安全衛生

7.貴社は、現地の法律、業界の要求事項および国際基準に準拠した、正式な書面による安全衛生方針を有していますか。

- はい
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

7a.Q7で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野が対象となりますか？該当するものにチェックを入れてください。

- 個人用保護具
- 機械の安全性
- 緊急時の対応
- インシデント・アクシデント管理
- ワークプレースエルゴノミクス
- 化学物質・生物化学物質の取り扱い
- 防火対策

7b.Q7で「はい」とお答えの場合、貴社はこの方針について従業員向けの研修を実施していますか？

- はい
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどを通じて伝えています。
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

背景情報

安全衛生とは、危険の予知、認識、評価、制御を科学することである。労働者の健康や福祉を損なう可能性のある、職場内または職場から持ち出される可能性のあるもの。周辺地域や一般的な環境に与える影響を考慮しています。
出典ILO

安全衛生方針は、経営幹部が合意した正式な文書で、関連する安全衛生基準に対する企業のコミットメントを示すものです。この方針は、法律と安全基準を遵守して事業を行う企業の責任を概説するものでなければなりません。国際的なガイドラインです。安全衛生は、「事故ゼロ」を目標に、健康で安全な職場に対する経営陣と従業員のコミットメントを強調するものでなければなりません。安全衛生のために十分な資源と組織を提供し、システムの継続的な改善を確実にするために、定期的にリスク評価と報告を行うことは、経営者の責任である。

安全衛生教育は、従業員が健康を害することなく安全に日常業務を遂行するための明確な指示を提供することを含むべきである。

トレーニングは、以下のトピックエリアのうちの1つまたは複数カバーすることができます。

- > 火災時の避難訓練、防災訓練
- > 個人用保護具の使用に関する教育
- > 会社の安全衛生方針に関する教育
- > 作業環境検査
- > 危険物作業に関する教育
- > 安全衛生手順に関する教育資料の配布
- > 現場特有の安全衛生手順に関する作業員への情報提供活動

C.安全衛生	背景情報
<p>8.あなたのサイトでは、安全衛生管理システムを導入していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。 以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています 以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、しかし、システムは未認証です 該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>安全衛生管理システムとは、職場の危険性を特定し、事故や有害な状況・物質への曝露を減らすための組織的な取り組みと手順に関するものです。また、事故防止、事故対応、緊急時の対応、保護服や保護具の使用に関する従業員の訓練も含まれます。</p> <p>マネジメントシステムは、社内で開発することも、国内規格や国際規格に準拠して開発することもできます。認証された管理システムは、企業が持続可能な方法で事業を行うことを約束し、必要なプロセスをすべて実施していることを、利害関係者に強く保証するものです。SAQでは、社内で開発された管理システムも認めています。国際的に認められた基準に従って管理システムが認証されている場合は、最高得点が得られます。</p> <p>関連する国際的に認められた認証規格には、以下のものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> > ISO 45001 労働安全衛生

D.企業倫理	背景情報
<p>9.あなたの会社には、企業倫理をカバーする正式なポリシーがありますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>企業倫理方針は、経営幹部が合意する正式な文書で、事業およびサプライチェーンにおいて、現地の法律に従って事業を行うという企業のコミットメントを示すものです。この方針は、以下を遵守して事業を行うという企業の責任を概説するものでなければなりません。</p> <p>法および国際的なガイドラインに準拠しています。</p> <p>掲載されているリストは、 「グローバル自動車用サステナビリティ指針」を参照しています。</p> <p>汚職は、影響力の小さな利用から組織的な贈収賄まで、程度の差こそあれ、さまざまな形態をとることがある。汚職とは、私利私欲のために委託された権力を乱用することと定義される。これは金銭的な利益だけでなく、非金銭的な利益も意味することがある。 <small>出典 国連グローバル・コンパクト、トランスパレンシー・インターナショナル</small></p> <p>データ保護とセキュリティは、誰がどのような目的で個人データを処理するかについて、個人が自ら決定する権利のことを指します。また、データのライフサイクルを通じて、不正なアクセスやデータの破損からデータを保護し、保護することに関するものです。</p>

D.企業倫理	背景情報
<p>9a.Q9で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野を対象としていますか？</p> <p><input type="checkbox"/> 腐敗防止とマネーロンダリング防止</p>	<p>財務責任とは、財務会計、品質報告、時間記録、経費報告、顧客や監督官庁への提出物など（ただしこれらに限られない）ビジネス文書を正確に記録・維持・報告する企業</p>

- データ保護とデータセキュリティ
- 財務責任（正確な記録）
- 情報開示について
- 公正な競争と独占禁止法
- 利益相反
- 模倣品
- 知的財産権
- 輸出管理・経済制裁
- 内部告発と報復からの保護

業の責任を指します。帳簿や記録は、適用される法律および一般に公正妥当と認められた会計原則に従って維持されることが期待されています。

出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス

情報開示とは、適用される規制や業界の一般的な慣行に従って財務お

よび非財務情報を開示し、該当する場合は、労働力、安全衛生慣行、環境慣行、事業活動、財務状況および業績に関する

情報を開示する企

業の責任を指します。

出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス

公正な競争と独占禁止法とは、企業が公正なビジネスと競争の基準を守ることで、違法に競争を抑制する商習慣、競争情報の不適切な交換、価格操作、入札談合、不適切な市場配分の回避などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。競争規則を遵守することは、大企業、中堅企業、小企業のいずれにも大きな責任があります。企業は、競争法違反のリスクを認識し、自社のニーズ

に最も適したコンプライアンス方針/戦略を策定する必要があります。効

果的なコンプライアンス方針/戦略は、企業が競争法違反に関与するリスク

と、反競争的行為から生じるコストを最小化することを可能にします。

出典グローバル・オートモーティブ・サステナビリティ・プラクティカル・ガイダンスと欧州委員会

利益相反は、個人または企業（民間または政府）が、個人または企業の

利益のために、何らかの方法で自身の職業上または公的な能力を利用する

立場にある場合に発生します。出典OECD

偽造部品とは、納入品に偽造部品や材料が混入するリスクを最小限に

抑えるために、企業が製品やサービスに適した方法とプロセスを開発し

、実施し、維持することを要求しているものです。

また、偽造部

品・材料を検出するための効果的なプロセスを確立し、検出された場合は、材料を隔離し、必要に応じて相手先商標製品メーカー（OEM）の顧客や法執行機関に通知することが期待されています。最後に、企業は、OEM以外の顧客への販売が現地の法律を遵守していること、販売した製品が合法的に使用されることを確認することが期待されています。

出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス

D. 企業倫理

9b.Q9で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員向けに企業倫理方針に関する研修を実施していますか？

- はい
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどを通じて伝えています。
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

背景情報

知的財産とは、発明、文学・芸術作品、デザイン、商業で用いられる記号・名称・画像など、心の創作物のことを指します。知的財産は、特許権、著作権、商標権などの法律によって保護されており、発明や創作によって認知や金銭的な利益を得ることができます。

出典世界知的所有権機関（WIPO）

輸出管理および経済制裁とは、商品、ソフトウェア、サービス、技術の輸出または再輸出の制限、および特定の国、地域、企業または団体、個人を含む貿易の制限を指します。

出典グローバルな自動車の持続可能性に関する実践的ガイダンス

報復とは、重大なリスクを伴う不正行為の疑いを報告した個人、または正当に権限を与えられた監査や不正行為の報告の調査に協力した個人に対して、直接的または間接的に不利な行政判断や行動を脅し、推奨し、または実施することと定義されています。企業は、報復を受けることなく、匿名で懸念を表明できるプロセス（内部告発制度）を確立することが期待されています。

出典WHOとグローバル・オートモーティブ・サステナビリティ・プラクティカル・ガイダンス

E.環境	背景情報
<p>10.御社は、法令遵守、環境パフォーマンスの継続的測定と継続的改善へのコミットメントを含む、正式な環境方針をお持ちですか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>10a.Q10で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野が対象となりますか？該当するものにチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> GHG排出量報告</p> <p><input type="checkbox"/> エネルギー効率</p> <p><input type="checkbox"/> 再生可能エネルギー</p> <p><input type="checkbox"/> 脱炭素化</p> <p><input type="checkbox"/> 水質、消費、管理</p> <p><input type="checkbox"/> 大気環境</p> <p><input type="checkbox"/> 責任ある化学物質管理</p> <p><input type="checkbox"/> 持続可能な資源管理</p> <p><input type="checkbox"/> 廃棄物削減</p> <p><input type="checkbox"/> 再利用・リサイクル</p> <p style="text-align: right;">次ページに続く</p>	<p>環境方針は、環境パフォーマンスに関する企業の全体的な意図と方向性を示すものです。環境方針は、企業のコミットメントを反映し、トップマネジメントによって正式に表明される。環境方針は、環境負荷の低減、省資源、省コストを目的として、適用される法的およびその他の要件と、会社の事業、製品、サービスが環境に与える影響を考慮した環境目標を設定し、行動の枠組みを提供するものである。この方針は、土壌への有害な変化、水質汚染、有害な騒音の排出、水の過剰消費などが無いことを保証するものでなければならない。</p> <p>掲載されているリストは、「グローバル自動車用サステナビリティ指針」を参照し、関連するガイダンス文書で説明されています。</p> <p>温室効果ガスは大気中の熱を閉じ込め、地球温暖化の原因となります。</p> <p>エネルギー効率とは、同じ量のエネルギーを投入した場合に、生産的に使用されるエネルギー量のことです。</p> <p>再生可能エネルギーとは、使用しても枯渇しない天然資源から得られるエネルギーのことです。例えば、風力、太陽光、地熱などがあります。</p> <p>脱炭素化とは、企業のバリューチェーンからGHG排出量を取り除くことです。</p> <p>水質と消費には、きれいな水へのアクセスと、将来の世代のための保全が含まれます。</p> <p>大気質とは、大気中の汚染度のことです。責任ある化学物質管理は、取り扱い、保管、廃棄を含む化学物質のライフサイクルを考慮したものである。持続可能な資源管理とは、資源を保全するために使用量を少なくすることです。</p> <p>廃棄物の削減とは、廃棄物を最小限に抑え、資源を保護するために、より少ない資源を使用することです。</p>
<p><input type="checkbox"/> 動物福祉</p> <p><input type="checkbox"/> 生物多様性、土地利用、森林伐採</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌の質</p> <p><input type="checkbox"/> ノイズの排出量</p> <p><input type="checkbox"/> その他の地域（具体的にご記入ください）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> <p>10b.Q10で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員に対して環境方針に関する教育を実施していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどを通じて伝えていきます。 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>リユースとは、廃棄物を減らすために既存の材料や製品をそのまま使用することであり、リサイクルとは、製品を原料として再び使用することで、多くの場合、まったく新しい製品として生まれ変わります。</p> <p>アニマルウェルフェアとは、動物の生活環境のことである。動物が健康で、快適で、栄養があり、安全で、生来の行動を表現でき、不必要な痛み、恐怖、苦痛がなければ、良い福祉状態であると言えます。</p> <p>生物多様性、土地利用、森林伐採、土壌の質はすべて、動植物が失われず、自然の生息地が回復不能な損害を被らないようにするための生態系の維持に言及しています。生態系と生物多様性を保護するための欧州連合のグリーン・ディール計画の一環として、欧州委員会は、森林破壊を食い止め、EUが世界の森林に与える影響を最小限に抑えるための新しい法律を提案した。この法律案は、大豆、パーム油、木材、牛肉製品（革など）など、森林破壊や森林劣化に関連する商品を販売する企業に対し、欧州市場に出す前、あるいはEUから輸出する前に、それらが「森林破壊を伴わない」ことを確認するよう求めるものである。 <small>出典EU委員会(環境総局)</small></p> <p>土壌の質とは、石油が必要な役割を果たすための状態を示すもので、特に環境や人間の健康を高めることに関連しています。</p> <p>騒音排出は、交通活動、産業活動、日常生活活動など、様々な発生源から環境中に放出される騒音に関連するものである。</p>

E.環境	背景情報
<p>11.あなたのサイトでは、環境マネジメントシステムを導入していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。</p> <p>以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています</p> <p>以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、しかし、システムは未認証です</p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p>マネジメントシステムは、社内で開発することも、国内外の規格に準拠して開発することもできる。環境監査は、組織が法令を遵守しているか、環境パフォーマンスを上げているか、環境方針の利点と限界を評価し、実証することを可能にします。環境監査は、企業が約束した共通の価値観や目標にどの程度従っているかを測定する方法です。環境監査は、社内で実施することも、認証書を発行する外部機関が実施することも可能です。認証されたマネジメントシステムは、企業が持続可能な方法で事業を行うことを約束し、必要なプロセスをすべて実施していることを、ステークホルダーに強く保証するものです。SAQでは、社内で開発された管理システムも認めています。国際的に認められた基準に従って管理システムが認証されている場合、最高のスコアが得られます。</p> <p>関連する国際的に認められた認証規格の例としては、以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> > ISO14001:2015 EMS > ISO14064 GHG > PAS 2060 カーボンニュートラル > BS8555認証取得。環境マネジメントシステムの実施 > PAS2050 カーボンフットプリント > EU環境管理・環境監査制度(EMAS)

E.環境	背景情報
<p>12.あなたのサイトでは、エネルギー管理システムを導入していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。</p> <p>以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号です。 <input type="text"/></p> <p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています</p> <p>以下の情報をご提供ください。</p> <p>認証規格です。 <input type="text"/></p> <p>授与機関。 <input type="text"/></p> <p>証明書番号 <input type="text"/></p>	<p>エネルギー管理システムとは、エネルギーパフォーマンスを継続的に改善し、エネルギー節約を最大化するための体系的なプロセスです。管理システムは、社内で開発することも、国内外の規格に準拠して開発することもできます。認証された管理システムは、企業が持続可能な方法で事業を行うことを約束し、必要なプロセスをすべて実施していることを、利害関係者に強く保証するものです。SAQでは、社内で開発された管理システムも認めています。国際的に認められた基準に従って管理システムが認証されている場合は、最高得点が得られます。</p> <p>国際的に認められた関連する認証規格。</p> <ul style="list-style-type: none"> > ISO 50001 - エネルギーマネジメント

<p>まで有効です。 <input type="text"/></p> <p>該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> はい、しかし、システムは未認証です 該当するドキュメントをアップロードしてください</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	
<p>13. 昨年度、貴社で使用された電力のうち、再生可能エネルギーによるものは何パーセントですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 91%-100%</p> <p><input type="checkbox"/> 81%-90%</p> <p><input type="checkbox"/> 71%-80%</p> <p><input type="checkbox"/> 61%-70%</p> <p><input type="checkbox"/> 51-60%</p> <p><input type="checkbox"/> 41-50%</p> <p><input type="checkbox"/> 31-40%</p> <p><input type="checkbox"/> 21-30%</p> <p><input type="checkbox"/> 11-20%</p> <p><input type="checkbox"/> 1-10%</p> <p><input type="checkbox"/> 該当事項はありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 不明</p> <p>関連書類をアップロードしてください。</p>	<p>再生可能エネルギーとは、時間の経過とともに自然に補充される無尽蔵のエネルギー源のことです。再生可能エネルギーには、次のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> > 風 > ソーラー > ハイドロ > バイオマス > 地熱 > マリン

E.環境	背景情報
<p>14. 昨年度、貴社で使用された冷暖房のうち、再生可能エネルギーによるものは何パーセントですか。</p> <p><input type="checkbox"/> 91%-100%</p> <p><input type="checkbox"/> 81%-90%</p> <p><input type="checkbox"/> 71%-80%</p> <p><input type="checkbox"/> 61%-70%</p> <p><input type="checkbox"/> 51-60%</p> <p><input type="checkbox"/> 41-50%</p> <p><input type="checkbox"/> 31-40%</p> <p><input type="checkbox"/> 21-30%</p> <p><input type="checkbox"/> 11-20%</p> <p><input type="checkbox"/> 1-10%</p> <p><input type="checkbox"/> 該当事項はありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 不明</p>	

関連書類をアップロードしてください。

15. 貴社は、温室効果ガスの削減目標を設定していますか。

はい

関連書類をアップロードしてください。

いいえ

15a.Q15で「はい」と答えた場合、対象はSBTi (Science Based Target initiative) が承認されたものですか？

はい

承認されたSBTiターゲットに関連する国際証券識別番号 (ISIN) を記入してください。

いいえ、ただし他の基準 (SME Climate Hub、Race to Zero、または同等の基準) に従っています。

いいえ

15b.Q15で「はい」と回答した場合、貴社はサプライチェーン上流部の排出量 (スコープ3) について排出削減目標を設定していますか。

はい

関連書類をアップロードしてください。

いいえ

温室効果ガスプロトコルによると、効果的な温室効果ガス (GHG) の主要な構成要素は、以下のとおりです。
は、GHG
排出量の削減目標を設定し、目標に対する実績を追跡することである。排出量削減目標には以下のようなものがある。

- > スコープ1：現地での化石燃料の燃焼に関連する方向会社の排出量。
- > スコープ2：購入した電気、熱、蒸気の生産に関連する会社の間接的な排出量。
- > スコープ3：貴社のバリューチェーン活動に関連する間接的な会社の排出量 (上流および下流での排出量を含む)。

E. 環境

背景情報

16. あなたのサイトでは、生産または操業において、国内または国際的な法令の規定による制限を受ける物質を使用していますか？

はい

いいえ

16a.Q16で "はい" と回答した場合、あなたの事業所では、何らかの規制下で制限される物質を管理するための手順書を作成していますか？

はい

REACH、RoHS、ELV 2000/53/EC、またはその他の制限付き物質管理手順書を含む、関連文書をアップロードしてください。

いいえ

16b.Q16aで「はい」と答えた場合、これらの文書化された手順は、次のどの分野をカバーしていますか？該当するものにチェックを入れてください。

- 水銀添加製品の製造、製造工程における水銀および水銀化合物の使用、水銀廃棄物の処理 (水俣条約に基づく)
- 残留性有機汚染物質の生産と使用 (残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約を参照)。

規制は、化学物質がもたらす許容できないリスクから人の健康や環境を守るための手段です。規制は、物質の製造、上市、使用を制限または禁止することができる。制限は、登録を必要としないものも含め、物質単体、混合物、成形品のいずれにも適用されます。また、輸入品にも適用されることがある。

有害 (制限) 物質の例としては、以下のものが挙げられるが、これらに限定されない。Chrom6、鉛、AZO染料、DMF、PAHs、フタル酸エステル、PFOS、ニッケル放出。
出典 欧州化学品庁

規制対象物質や化学物質の取り扱いに関する規制の例。

REACH (Registration, Evaluation, Authorisation, and Restriction of Chemicals) は、化学物質の生産と使用、およびそれらが人の健康や環境に及ぼす潜在的な影響について定めた欧州連合の規則である。この規則では、物質、調剤、成形品を定義しています。製造業者および輸入業者は、化学物質の特性に関する情報を収集し、欧州化学品庁が運営する中央データベースに登録することが義務付けられています。

RoHS (Restriction of Hazardous Substances) または電気・電子機器における特定有害物質の使用制限指令 (2011/65/UE) は、鉛、カドミウム、水銀などを協定値以上含む新しい電気・電子機器のEU市場への投入を禁止しています。

- 残留性有機汚染物質の廃棄物の取り扱い、収集、保管、処分（残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約を参照）
- 有害廃棄物の輸出（有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約を参照）
- 有害廃棄物などの輸入（有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約を参照）。
- その他、ご指定ください。

ELV
[2000/53/EC](#)は、自動車からの廃棄物の発生を防止し、さらに使用済み自動車とその部品のリユース、リサイクル、その他の回収を行い、廃棄物の処分を減らし、自動車のライフサイクルに関わるすべての経済事業者、特に使用済み自動車の処理に直接関わる事業者の環境パフォーマンスを向上させるための措置を定めています。

水銀に関する水俣条約。水銀添加製品の製造は、附属書Aの例外、登録された例外、または国から締約国会議に報告された製品の代替戦略がある場合に許可される（4条2項a号）。製造工程における水銀（化合物）の使用は、附属書Bの例外規定または登録された例外規定に基づいて許可される（5条2項、6条）。6).また、水銀の中間貯蔵や廃棄物となった場合の処分、水銀で汚染された場所、健康問題についても取り上げている。水銀廃棄物は11条3項に従って処理されなければならない。11(3).

E.環境

背景情報

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約。同条約は締約国に対し、POPsの環境中への排出を排除または削減するための措置をとることを求めている。実験室規模の研究または参照標準として（3条5項）、付属書Iの例外規定、4条2項の猶予期間に基づき製造・使用を許可されている。4(2) センテンス 1 Regulation (EU) 2019/1021、または Annex I, part B Regulation (EC) No.850/2004 の例外規定に基づき、製造および使用が許可される。取扱、収集、保管、廃棄は、Art.6に基づき許可される。6.

バーゼル条約は、第三国および一部の締約国からの有害廃棄物の輸入および輸出を禁止しています。有害廃棄物の定義には、条約の規定に加え、理事会指令91/689/EECを考慮する必要がある

17. 貴社は現在のCDPスコアをお持ちですか？

- はい
- 関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

17a.Q17で「はい」とお答えの場合、気候変動に関連するCDPスコアを教えてください。

スコア	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>
年	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>

17b.Q17で「はい」とお答えの場合、水に関するCDPスコアを教えてください。

スコア	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>
年	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>

17c.Q17で「はい」とお答えの場合、森林に関するCDPスコアをご記入ください。

スコア	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>
年	<input style="width: 350px; height: 20px;" type="text"/>

CDPは、CDPの気候変動、水、森林、サプライチェーンの各プログラムへの参加を通じて、企業が環境影響を測定・管理するためのインセンティブを与えるために、採点方法を採用しています。CDPの各調査票（気候変動、水、森林）には、それぞれ個別の採点方法があります。

F.責任あるサプライチェーンマネジメント	背景情報
<p>18.貴社は、サプライヤーに対して、CSR/サステナビリティに関する要求事項を定めていますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p>関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>18a.Q18で「はい」とお答えの場合、このCSR/サステナビリティの要求事項の対象はどの分野ですか。該当するものにチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> <u>人権・労働条件</u></p> <p><input type="checkbox"/> 児童労働と若年労働者</p> <p><input type="checkbox"/> 賃金および手当</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務時間</p> <p><input type="checkbox"/> 現代の奴隷制度（奴隷制、隷属、強制労働、人身売買など）。</p> <p><input type="checkbox"/> 倫理的な採用活動</p> <p><input type="checkbox"/> 結社と団体交渉の自由</p> <p><input type="checkbox"/> 無差別・ハラスメント</p> <p><input type="checkbox"/> 女性の権利</p> <p><input type="checkbox"/> 多様性、公平性、包括性</p> <p><input type="checkbox"/> 少数民族と先住民の権利</p> <p><input type="checkbox"/> 土地、森林、水の権利と強制立ち退き</p> <p><input type="checkbox"/> 私設・公設の治安部隊の使用</p> <p><input type="checkbox"/> <u>安全衛生</u></p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生</p> <p><input type="checkbox"/> <u>企業倫理</u></p> <p><input type="checkbox"/> 腐敗防止とマネーロンダリング防止</p> <p><input type="checkbox"/> データ保護とデータセキュリティ</p> <p><input type="checkbox"/> 財務責任（正確な記録）</p> <p><input type="checkbox"/> 情報開示について</p> <p><input type="checkbox"/> 公正な競争と独占禁止法</p> <p><input type="checkbox"/> 利益相反</p> <p><input type="checkbox"/> 模倣品</p> <p><input type="checkbox"/> 知的財産権</p> <p><input type="checkbox"/> 輸出管理・経済制裁</p>	<p>サプライヤーに対するCSR/サステナビリティの要件は、多くの場合、特定のサプライヤーの行動規範文書か、社内の従業員とサプライヤーなどの社外ビジネスパートナーの両方に適用される企業の行動規範文書のいずれかで規定されています。このようなCSRの要件を通じて、サプライチェーン全体を通じて健全な労働条件、人権、環境責任を促進することが目的であるべきです。</p>

- 内部告発と報復からの保護
 - 環境
 - GHG排出量報告
 - エネルギー効率
 - 再生可能エネルギー
 - 脱炭素化
 - 水質、消費、管理
 - 大気環境
 - 責任ある化学物質管理
 - 持続可能な資源管理
 - 廃棄物削減
 - 再利用・リサイクル
 - 動物福祉
 - 生物多様性、土地利用、森林伐採
 - 土壌の質
 - ノイズの排出量
 - その他の地域（具体的にご記入ください）
-
- 上流サプライヤーマネジメント
 - 自社のTier1サプライヤーに対する同様の基準の定義と実施
 - ティア1サプライヤーに対して、サプライチェーンに沿った基準の伝達を求める拘束力のある要求事項

F. 責任あるサプライチェーンマネジメント

背景情報

18b.Q18で「はい」と回答された場合、貴社は以下のいずれかの手段を用いて、貴社のサプライヤーにCSR/サステナビリティ要求事項を伝達していますか。該当するものにチェックを入れてください。

- 利用規約に含まれるもの
関連書類をアップロードしてください。
- サプライヤートレーニング
関連書類をアップロードしてください。
- サプライヤー行動規範/サプライヤー・サステナビリティ・ポリシー
関連書類をアップロードしてください。
- 自社サイト/サプライヤーポータル
関連書類をアップロードしてください。
- なし

18c. 貴社は、サプライヤーが貴社の要求事項を満たしているかどうかを確認するために、どのようなプロセスを導入していますか？該当するものにチェックを入れてください。

- 認定された認証機関が実施する第三者審査
関連書類をアップロードしてください。
- 自社で実施する第2者監査
関連書類をアップロードしてください。
- サステナビリティ評価アンケート(SAQ)
- なし

19. 貴社は、デューデリジェンス活動の一環として、サステナビリティのリスク評価を行っていますか？

- はい
- いいえ

19a.Q19で「はい」とお答えの場合、リスクアセスメントの対象は何ですか？該当するものにチェックを入れてください。

- 自社事業領域
- ダイレクトサプライヤー (Tier1)
- 間接サプライヤー (Tier n)

19b.Q19で「はい」とお答えの場合、貴社はどの程度の頻度でリスクアセスメントを行っていますか。

- 年間
次ページに続く
- 2年ごと
- リスクの状況が大きく変化すると予想される場合に臨機応変に対応する。
- 苦情などで違反の可能性があることが分かった場合、アドホックに対応する。
- その他

g. 責任ある原材料の調達

20. 貴社の製品に以下のような材料が含まれていますか？該当するものにチェックを入れてください。

- アルミニウム/ボーキサイト
- クローム
- コバルト
- 銅
- コットン
- ガラス (珪砂)
- ゴールド
- グラファイト (天然)
- 革

背景情報

プラチナは、白金族金属 (PGM) の一部であるため、材料の優先リストに追加されました。プラチナは、パラジウム、ロジウムとともに、現在、自動車産業で最も多く消費されています。

- リチウム
- マグネシウム
- マンガン
- マイカ
- モリブデン
- ニッケル
- ニオビウム
- バラジウム
- プラチナ
- ポリシリコン
- レアアース（希土類）元素
- ロジウム
- 天然ゴム
- スチール/鉄
- タンタラム
- 錫
- タングステン
- 亜鉛
- すべて

g. 責任ある原材料の調達	背景情報
<p>20a.上記のリストから原材料を選択した場合、貴社は、これらの原材料の責任ある調達に関する方針を有していますか？</p> <p><input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p> <p>20a1.Q20aで「はい」とお答えになった場合、以下のどの資料が対象となりますか？該当するものにチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> アルミニウム/ボーキサイト</p> <p><input type="checkbox"/> クローム</p> <p><input type="checkbox"/> コバルト</p> <p><input type="checkbox"/> 銅</p>	<p>責任ある原材料調達方針とは、経営幹部が合意した、持続可能で倫理的な原材料の調達に対する企業のコミットメントを示す文書です。原材料は、製品の製造に使用される一次産品です。原材料を含む製品を提供する企業は、原材料の出所を理解するためにデューデリジェンスを行うことが期待されています。製品に使用される原材料</p> <p>企業には期待されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 人権侵害、贈収賄、倫理違反に加担しないこと、環境に悪影響を与えないことを保証すること。 • 製品に含まれるスズ、タングステン、タンタル、金の調達に、紛争に無関係な製錬所や精錬所を使用すること。 <p>参考レスポンシブル・ミネラル・イニシアティブ重点素材、生産国、関連する環境・社会・ガバナンスの課題についての詳細は、「原材料の見直し」と「素材の変化」レポートをご参照ください。</p>

- コットン
- ガラス (珪砂)
- ゴールド
- グラファイト (天然)
- 革
- リチウム
- マグネシウム
- マンガン
- マイカ
- モリブデン
- ニッケル
- ニオビウム
- パラジウム
- プラチナ
- ポリシリコン
- レアアース (希土類) 元素

次ページに続く

- ロジウム
- 天然ゴム
- スチール/鉄
- タンタラム
- 錫
- タングステン
- 亜鉛
- すべて

20b.上記リストの中で原材料を選択した場合、貴社は原材料別の取り組みに参加していますか？

- はい
関連書類をアップロードしてください。
- いいえ

20c.タンタル、スズ、タンングステン、金を選択した場合、貴社は会社範囲の紛争鉱物報告テンプレート (CMRT) をお持ちですか？

- はい
CMRTテンプレートは、RMIのウェブサイトから最新版をアップロードしてください。
- いいえ
RMIのウェブサイトから最新版のCMRTテンプレートに記入し、アップロードしてください。

20d.コバルトおよび/またはマイカを選択した場合、貴社はカンパニースコープのEMRT (拡張鉱物報告テンプレート) を持っていますか？

<input type="checkbox"/> はい EMRTのテンプレートは、RMIのウェブサイトから最新版をアップロードしてください。	
<input type="checkbox"/> いいえ RMIのウェブサイトから最新版のEMRTテンプレートに記入し、アップロードしてください。	
<p>21.貴社は、責任ある調達原材料の管理システム、またはサプライチェーン・マッピングを実施していますか？</p> <input type="checkbox"/> はい 関連書類をアップロードしてください。	
<input type="checkbox"/> いいえ	

H.追加情報

22.その他の情報（方針、認証取得のタイミングなど）がありましたら、下の欄にご記入ください。

Drive Sustainability - 自動車業界のパートナーシップ

Drive Sustainability は、BMW グループ、ダイムラートラック AG、フォード、ホンダ、ジャガー、ランドローバー、メルセデスベンツ AG、スカニア CV AB、ステランティス、トヨタモーターヨーロッパ、フォルクスワーゲングループ、ボルボカーズ、およびボルボグループ間の自動車業界のパートナーシップです。

CSR ヨーロッパが支援する本パートナーシップは、業界内でアプローチの共通化を図り、さらに調達プロセス全体に持続可能性を取り入れることで、自動車業界のサプライチェーン全体で持続可能性を向上させることを狙いとしています。

Drive Sustainability は厳しい反トラストポリシーの下で運営されています。

CSR ヨーロッパについて

CSR ヨーロッパは、企業の持続可能性と責任に関する欧州の主要なビジネスネットワークです。企業会員や各国のCSR組織とともに、地域、欧州、世界レベルで1万社以上の企業を結びつけ、刺激し、支援しています。

私たちは、実践的な解決策と持続可能な成長に向けて、企業や産業界の変革やコラボレーションを支援します。私たちはシステム的な変化を求めており、SDGsに続き、欧州のリーダーやステークホルダーとともに、持続可能な欧州2030に向けた包括的な戦略を構築したいと考えています。

自己評価アンケートは以下の条件に従ってご利用いただけます：

自由な使用：

共有 — 媒体や形式を問わず、本資料をコピーし、配布することができます。ライセンス所有者は、ライセンス使用条件に対する違反がない限り、これらの自由を妨げることはできません。

利用条件：

帰属 — 適切なクレジットを入れ、ライセンスへのリンクを提供し、変更の有無を明記する必要があります。合理的なやり方であればそのような行為は認められていますが、いかなる形であれライセンス所有者がそのような利用や利用者を正式に許可しているように思われないようにしてください。

商業利用しない — 商業目的で本資料を使用することはできません。

派生物を作成しない — 本資料の編集、変更を行った場合、または本資料をもとにした資料を作成した場合、変更後の資料を配布することはできません。

制限を追加しない — ライセンスで許可されている行為を、法律上の条件や技術的な手段を他者に適用することにより、制限することはできません。

注意：

パブリックドメイン、もしくは例外または制限の適用により使用が認められている本資料の内容にライセンスは適用されません。

保証は一切ありません。ライセンスは、意図する目的のために必要なすべての許可を与えるものではありません。

例えば、パブリシティ権、プライバシー権、または人格権などのその他の権利により、本資料を使用する権利が制限される場合があります。

With support from partners:



SAQ 5.0 スコアリング・システム

質問	回答	サステナビリティ・スコア
1. 貴社は、環境、社会、倫理または人権に関する上級管理職の代表者を選任していますか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
1a. 貴社には、ソーシャル・サステナビリティに責任を持つ管理職がいますか？	はい	0,93%
	いいえ	0,00%
1b. 貴社には、コンプライアンス/企業倫理を担当する管理職がいますか？	はい	0,93%
	いいえ	0,00%
1c. 貴社には、環境サステナビリティに責任を持つ管理職がいますか？	はい	0,93%
	いいえ	0,00%
1d. 御社には、以下のような管理責任者がいますか？ サステナビリティ・リスクのモニタリング（例：人権担当者）？	はい	0,93%
	いいえ	0,00%
指標の最大スコア		3,71%
2. 貴社は、CSR（企業の社会的責任）／サステナビリティレポートを発行していますか？	はい、グローバル・レポート・イニシアティブ（GRI）またはその他の世界的に認められた基準に準拠した個別のレポートとして。	3,00%
	はい、GRIまたはその他のグローバルに認められた基準に従って、年次報告書およびサステナビリティ報告書などの統合された一部として。	3,00%
	はい、しかし、グローバルに通用する基準ではありません	1,50%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		3,00%
2.a. Q2で「はい」と答えた場合、直近の報告書は第三者によって保証されていますか？	はい、保証書は報告書に含まれています。	0,19%
	部品は保証され、範囲は保証書で説明される	0,19%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
2b.1.Q2で「はい」と回答した場合、CSRレポートではどのような人権要素を開示していますか？	当社が特定した潜在的および顕在的な人権リスク	0,06%
	人権リスクに対して当社が既の実施している既存の対策と、その有効性のレビューの記述。	0,06%
	人権に関するリスクを管理するために、当社が計画している今後の施策の説明。	0,06%
	自社の人権リスクは報告しない	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%

2b.2. Q2で「はい」とお答えの場合、CSRレポートではどのような環境要素を開示していますか？	当社で特定された環境リスク	0,06%
	環境リスクに対して当社がすでに実施している既存の対策と、その有効性のレビューの記述。	0,06%
	環境リスクを管理するために、当社が計画している今後の施策の説明。	0,06%
	自社の環境リスクは報告しない	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
2c.Q2で「はい」と答えた場合、貴社は前年度の法定デューディリジェンス義務（例：ドイツのLkSG）の履行について毎年報告していますか？	はい	0,19%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
指標の最大スコア		3,75%
3.御社には行動規範がありますか？	はい	6,00%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		6,00%
3a.Q3で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員に対して行動規範に関する研修を実施していますか？	はい	4,00%
	いいえ、しかし、エクストラネット/パンフレットなどを通じて、行動規範を伝えています。	2,00%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		4,00%
指標の最大スコア		10,00%
4.貴社は、この拠点で苦情処理メカニズムまたは文書化された苦情処理手続きを確立していますか？	はい	3,00%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		3,00%
4a.Q4で「はい」とお答えの場合、御社の苦情処理メカニズムまたは苦情処理手続きの特徴は何ですか？該当するものすべてにチェックを入れてください。	該当する場合、誰が苦情処理に責任を持つかを概説する（第三者が直接または外部サービスプロバイダーを通じて連絡できる苦情処理機関がある）。	0,02%
	企業から委託された責任者が公平であり、独立性が高く、指示に拘束されないこと。	0,02%
	苦情処理手続きに関する文書には、苦情を処理する方法の概要と、各手続きにかかるおおよその時間が記載されています。	0,02%
	苦情処理手続きに関する文書は、当社が事業を展開するすべての国の関連する現地語で一般に公開されています。	0,02%
	苦情報告時に受領確認を行う。	0,02%
	申立人の身元は秘密に扱われます。	0,02%
	苦情申立者への報復を行わないというコミットメント	0,02%

	苦情は匿名で報告することができます	0,02%
	改善・解決に際し、申立人またはその代理人と協議する。	0,02%
	苦情処理手順の有効性を少なくとも12カ月に1回および臨時で評価	0,02%
	不服申し立て手続き	0,02%
	該当事項はありません。	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
4b.Q4で「はい」とお答えの場合、どのような苦情が寄せられますか？該当するものすべてにチェックを入れてください。	人権に関する苦情	0,06%
	環境苦情	0,06%
	非倫理的なビジネス慣行	0,06%
質問に対する最大得点		0,19%
4c.Q4で「はい」と答えた場合、苦情処理機構はどのステークホルダーに利用可能ですか？該当するものすべてにチェックを入れてください。	社内関係者（会社／非正規社員、直接取引先、サービス提供者等）	0,09%
	外部ステークホルダー（協力会社、間接サプライヤー、地域社会など）	0,09%
	その他	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
4d.Q4で「はい」と答えた場合、貴社は苦情処理手続きを利用する権利を有するすべての利害関係者にとって、苦情処理手続きへのアクセスをどのように最適化していますか？該当するものすべてに印を付けてください。	トレーニングの実施により	0,06%
	異なるメディアによる	0,06%
	オンライン	0,00%
	電話番号	0,00%
	電子メール	0,00%
	アプリ	0,00%
	業界の共同苦情処理手続きに参加することで	0,06%
	該当事項はありません。	0,00%
質問に対する最大得点		0,19%
指標の最大スコア		3,75%
5.貴社は、労働条件や人権をカバーする正式な方針をお持ちですか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
5a.Q5で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野を対象としていますか？	児童労働と若年労働者	0,29%
	賃金および手当	0,29%
	勤務時間	0,29%
	現代の奴隷制度（奴隷制、隷属、強制労働、人身売買など）。	0,29%
	倫理的な採用活動	0,29%
	結社と団体交渉の自由	0,29%
	無差別・ハラスメント	0,29%
	女性の権利	0,29%
	ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン	0,29%
	少数民族と先住民の権利	0,29%
	土地、森林、水の権利と強制立ち退き	0,29%
	私設・公設の治安部隊の使用	0,29%
	質問に対する最大得点	

5b.Q5で「はい」とお答えの場合、この方針について従業員向けの研修を実施していますか？	はい	2,32%
	いいえ、しかし、イントラネット／パンフレットなどを通じて伝えています。	1,16%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		2,32%
指標の最大スコア		5,80%
6.貴社の事業所では、人権・労働条件の問題を管理するためのマネジメントシステムを導入していますか？	はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。	10,00%
	はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています	7,50%
	はい、しかし、システムは未認証です	5,00%
	いいえ	0,00%
指標の最大スコア		10,00%
7.貴社は、現地の法律、業界の要件、国際基準に準拠した、正式な書面による安全衛生方針を有していますか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
7a.Q7で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野が対象となりますか？該当するものにチェックを入れてください。	個人用保護具	0,50%
	機械の安全性	0,50%
	緊急時の対応	0,50%
	インシデント・アクシデント管理	0,50%
	ワークプレイスエルゴノミクス	0,50%
	化学物質・生物化学物質の取り扱い	0,50%
	防火対策	0,50%
質問に対する最大得点		3,48%
7b.Q7で「はい」とお答えの場合、貴社はこの方針について従業員向けの研修を実施していますか？	はい	2,32%
	いいえ、しかし、イントラネット／パンフレットなどを通じて伝えています。	1,16%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		2,32%
指標の最大スコア		5,80%
8.あなたのサイトでは、安全衛生管理システムを導入していますか？	はい、国際的に認められたマネジメントシステムを導入しています。	10,00%
	はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています	7,50%
	はい、しかし、システムは未認証です	5,00%
	いいえ	0,00%
指標の最大スコア		10,00%
9.あなたの会社には、企業倫理をカバーする正式なポリシーがありますか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
9a.Q9で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野を対象としていますか？	腐敗防止とマネーロンダリング防止	0,35%
	データ保護とデータセキュリティ	0,35%
	財務責任（正確な記録）	0,35%
	情報開示について	0,35%

	公正な競争と独占禁止法	0,35%
	利益相反	0,35%
	模倣品	0,35%
	知的財産権	0,35%
	輸出管理・経済制裁	0,35%
	内部告発と報復からの保護	0,35%
質問に対する最大得点		3,48%
9b.Q9で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員向けに企業倫理方針に関する研修を実施していますか？	はい	2,32%
	いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどを通じて伝えています。	1,16%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		2,32%
指標の最大スコア		5,80%
10.御社は、法令遵守、環境パフォーマンスの継続的測定と継続的改善へのコミットメントを含む、正式な環境方針をお持ちですか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
10a.Q10で「はい」とお答えの場合、以下のどの分野が対象となりますか？該当するものにチェックを入れてください。	GHG排出量報告	0,25%
	エネルギー効率	0,25%
	再生可能エネルギー	0,25%
	脱炭素化	0,25%
	水質と消費・管理	0,25%
	大気環境	0,25%
	責任ある化学物質管理	0,25%
	持続可能な資源管理	0,25%
	廃棄物削減	0,25%
	再利用・リサイクル	0,25%
	動物福祉	0,25%
	生物多様性、土地利用、森林伐採	0,25%
	土壌の質	0,25%
	ノイズの排出量	0,25%
その他の地域	0,00%	
質問に対する最大得点		3,48%
10b.Q10で「はい」とお答えの場合、貴社は従業員に対して環境方針に関する教育を実施していますか？	はい	2,32%
	いいえ、しかし、イントラネット/パンフレットなどで伝えています。	1,16%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		2,32%
指標の最大スコア		5,80%
11.あなたのサイトでは、環境マネジメントシステムを導入していますか？	はい、国際的に認定されたマネジメントシステムを導入しています。	10,00%
	はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています	8,00%
	はい、しかし、システムは未認証です	6,00%

	いいえ	0,00%
指標の最大スコア		10,00%
12.あなたのサイトでは、エネルギー管理システムを導入していますか？	はい、国際的に認定されたマネジメントシステムを導入しています。	3,75%
	はい、全国的に認められた認定マネジメントシステムを有しています	2,81%
	はい、しかし、システムは未認証です	1,88%
	いいえ	0,00%
指標の最大スコア		3,75%
16.あなたのサイトでは、生産または操業において、国内または国際的な法令の規定による制限を受ける物質を使用していますか？	はい	0,00%
	いいえ	5,80%
質問に対する最大得点		5,80%
16a.Q16で「はい」と回答された場合、あなたの事業所では、何らかの規制下で制限される物質を管理するための手順書を作成していますか？	はい	5,80%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		5,80%
指標の最大スコア		5,80%
18.貴社は、サプライヤーに対して、CSR/サステナビリティに関する要求事項を定めていますか？	はい	0,00%
	いいえ	0,00%
18a.Q18で「はい」とお答えの場合、このCSR/サステナビリティの要求事項の対象はどの分野ですか。該当するものにチェックを入れてください。	児童労働と若年労働者	0,08%
	賃金および手当	0,08%
	勤務時間	0,08%
	現代の奴隷制度（奴隷制、隷属、強制労働、人身売買など）。	0,08%
	倫理的な採用活動	0,08%
	結社の自由（団体交渉も含む）	0,08%
	無差別・ハラスメント	0,08%
	女性の権利	0,08%
	多様性、公平性、包括性	0,08%
	少数民族と先住民の権利	0,08%
	土地、森林、水の権利と強制立ち退き	0,08%
	私設・公設の治安部隊の使用	0,08%
	安全衛生	1,00%
	腐敗防止とマネーロンダリング防止	0,10%
	データ保護とデータセキュリティ	0,10%
	財務責任（正確な記録）	0,10%
	情報開示について	0,10%
	公正な競争と独占禁止法	0,10%
	利益相反	0,10%
	模倣品	0,10%
知的財産権	0,10%	
輸出管理・経済制裁	0,10%	
内部告発と報復からの保護	0,10%	

	GHG排出量報告	0,07%
	エネルギー効率	0,07%
	再生可能エネルギー	0,07%
	脱炭素化	0,07%
	水質、消費、管理	0,07%
	大気環境	0,07%
	責任ある化学物質管理	0,07%
	持続可能な資源管理	0,07%
	廃棄物削減	0,07%
	再利用・リサイクル	0,07%
	動物福祉	0,07%
	生物多様性、土地利用、森林伐採	0,07%
	土壌の質	0,07%
	ノイズの排出量	0,07%
	その他の地域	0,07%
	自社のTier1サプライヤーに対する同様の基準の定義と実施	0,50%
	ティア1サプライヤーに対して、サプライチェーンに沿った基準の伝達を求める拘束力のある要求事項	0,50%
質問に対する最大得点		5,00%
18b.Q18で「はい」と回答された場合、貴社は以下のいずれかの手段を用いて、貴社のサプライヤーにCSR/サステナビリティ要求事項を伝達していますか。該当するものにチェックを入れてください。	利用規約に含まれる	1,00%
	サプライヤートレーニング	0,70%
	サプライヤーの行動規範/サプライヤーの持続可能性方針	0,50%
	自社サイト/サプライヤーポータル	0,30%
	なし	0,00%
質問に対する最大得点		2,50%
18c.貴社は、サプライヤーが貴社の要求事項を満たしているかどうかを確認するために、どのようなプロセスを導入していますか？該当するものにチェックを入れてください。	自社で実施する第2者監査	1,00%
	認証された監査機関による第三者監査	1,00%
	自己評価アンケート	0,50%
	なし	0,00%
質問に対する最大得点		2,50%
指標の最大スコア		10,00%
20.貴社の製品に以下のような材料が含まれていますか？該当するものにチェックを入れてください。	アルミニウム/ボーキサイト	0,00%
	クローム	0,00%
	コバルト	0,00%
	銅	0,00%
	コットン	0,00%
	ガラス（珪砂）	0,00%
	ゴールド	0,00%
	グラファイト（天然）	0,00%
	革	0,00%
	リチウム	0,00%
	マグネシウム	0,00%

	マンガン	0,00%
	水銀	0,00%
	マイカ	0,00%
	モリブデン	0,00%
	ニッケル	0,00%
	ニオブウム	0,00%
	パラジウム	0,00%
	プラチナ	0,00%
	ポリシリコン	0,00%
	レアアース（希土類）元素	0,00%
	ロジウム	0,00%
	天然ゴム	0,00%
	スチール/鉄	0,00%
	タンタラム	0,00%
	錫	0,00%
	タングステン	0,00%
	亜鉛	0,00%
	なし	5,80%
質問に対する最大得点		4,35%
20a.上記のリストから原材料を選択した場合、貴社は、これらの原材料の責任ある調達に関する方針を有していますか？	はい	4,35%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		4,35%
21.貴社は、責任ある調達原材料の管理システム、またはサプライチェーン・マッピングを実施していますか？	はい	1,45%
	いいえ	0,00%
質問に対する最大得点		1,45%
指標の最大スコア		5,80%